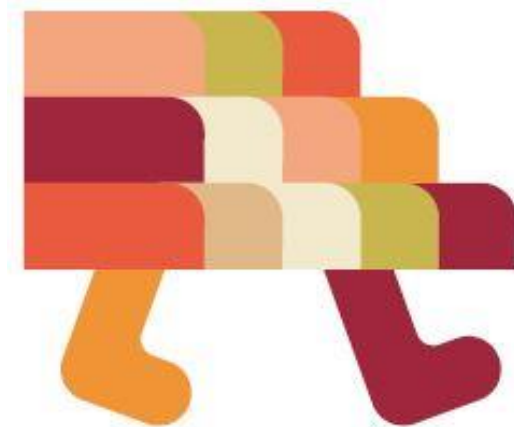


基本設計に関する市民説明会

富田林市新庁舎建設プロジェクト



次第

開会

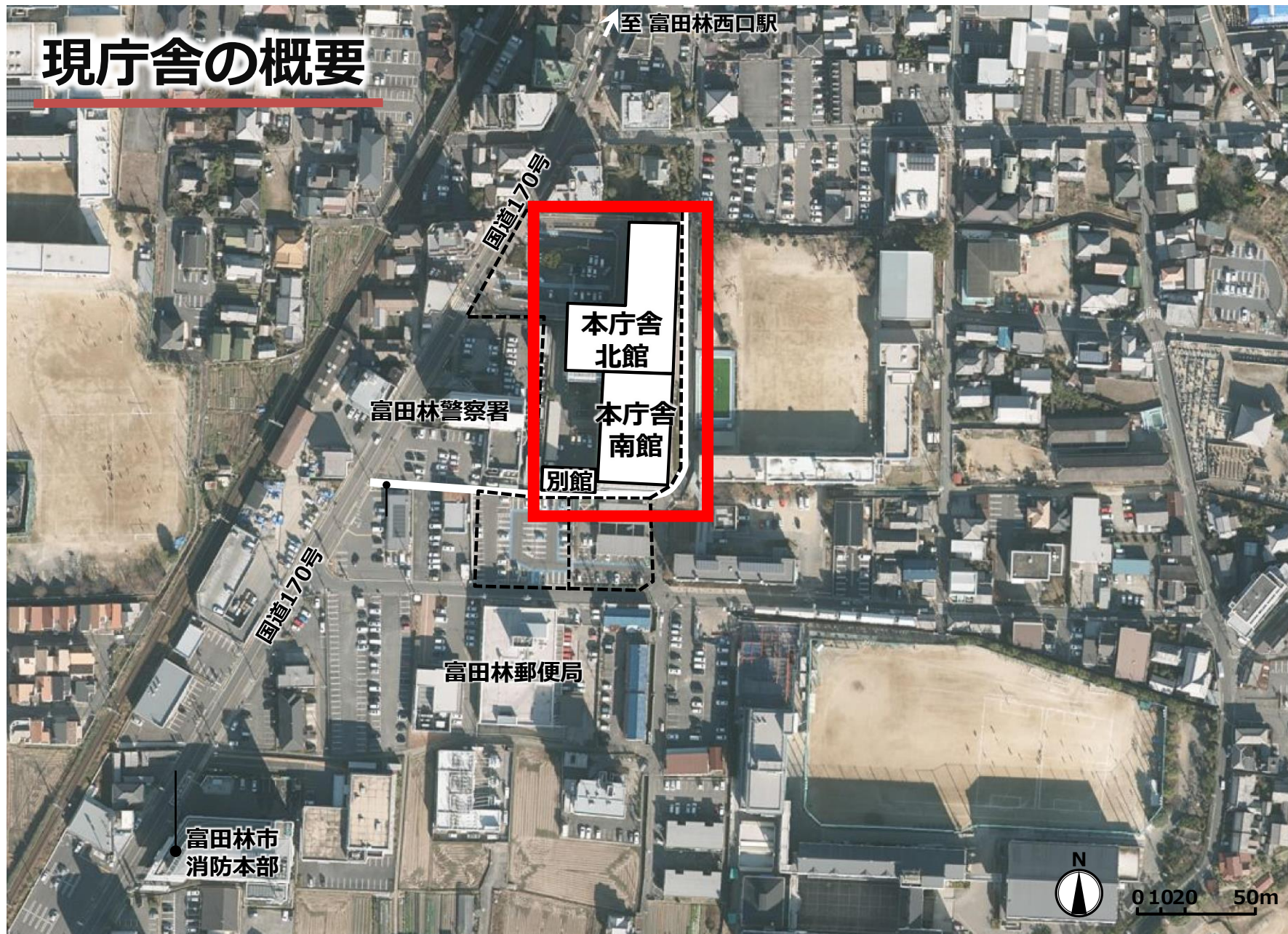
1. ご挨拶

2. 新庁舎建設の基本設計について

3. 質疑応答

閉会

現庁舎の概要



現庁舎の概要



<現庁舎の概要>

施設・建物名称		建設年度	築年数	耐震性能	構造※2	階層	延床面積※3	敷地面積※4
庁舎	北館	昭和45年	51年	なし (Is値※10.31)	SRC造	地下1階 地上4階	約6,804㎡	約10,143㎡
	南館	昭和59年	37年	あり	SRC造	地下1階 地上6階	約6,533㎡	
	別館	昭和45年	51年	なし	RC造	地上2階	約294㎡	

※1:ページ下部に記載 ※2:SRC造…鉄骨鉄筋コンクリート造 RC造…鉄筋コンクリート造

※3:北館は昭和59年増築分約335㎡含む ※4:借地等を含む

Is値：地震力に対する建物の強度、靱性（粘り強さ）を表す指数のこと
 一般の建物では0.6以上、特に重要な防災拠点として機能する庁舎は、
 一般の建物の1.5倍（Is値 0.9）以上が必要とされる

本日の説明内容

1. 設計方針・計画建物概要
2. 平面計画
3. ユニバーサルデザイン計画
4. サイン計画
5. 市民利用計画
6. 災害対策計画
7. 環境対策計画
8. 事業スケジュール

1.設計方針・計画建物概要

新庁舎を設計する上での基本的な考え方となる基本設計方針は、令和2（2020）年11月策定の「富田林市庁舎整備基本計画」にて設定された庁舎整備の基本理念と5つの基本方針を準用するとともに、SDGsの考え方を踏まえ、富田林市の庁舎として相応しい意匠や備えるべき性能、機能等を実現するため、具体方針を整理したうえ設計を進めます。

1.設計方針・計画建物概要

設計方針 1

わがまち富田林・まちづくりの核となる ～市民が主役となり、誇りを持てる庁舎～

- ・さまざまな市民活動が行える空間を整備し、目的がなくても自由に気兼ねなく立ち寄れる、身近な庁舎とします。

設計方針 2

地域と市民を守る ～災害に強く、安全安心な庁舎～

- ・大規模な災害後も必要な機能を維持し、防災拠点として災害対策業務が継続できる耐震性能を備えた庁舎とします。
- ・災害時の自立インフラの確保を図り、防災拠点として機能維持に必要な設備を計画します。
- ・大地震後も防災拠点としての業務が継続できる耐震性能を備えた機器や工法を計画します。

設計方針 3

すべての人にやさしい ～分かりやすく、使いやすい庁舎～

- ・すべての人に分かりやすく利用しやすい、人にやさしい庁舎とします。
- ・分かりやすく使いやすい設備機器や装置の採用により、すべての利用者に健康と心地よさを提供する庁内環境をつくります。
- ・ユニバーサルデザインに配慮し、すべての人に分かりやすく、使いやすい設備を計画します。

設計方針 4

自然環境に配慮する ～環境と共生する庁舎～

- ・環境条件を踏まえ、省エネルギー手法により、自然環境に配慮した庁舎とします。
- ・再生可能エネルギーの利用や二酸化炭素の排出を抑制する設備システムを採用（脱CO2化）することより省エネルギーに配慮した自然環境にやさしい庁舎とします。

設計方針 5

将来の変化に柔軟に対応できる ～経済的で合理的な庁舎～

- ・将来の庁舎利用の変化や用途変更等に柔軟に対応できる、フレキシブルな庁舎とします。
- ・設備機器の自動運転や集中監視機能により、維持管理や更新の容易性を確保し、汎用性、耐久性の高い材料・機器等を採用することにより、経済的な庁舎とします。

1.設計方針・計画建物概要

◇計画建物概要

計画地 : 常盤町1-1
敷地面積 : 8,825.90m²
主要用途 : 庁舎
建築面積 : 3,717.52m²
延床面積 : 15,719.07m²
階数 : 地上6階
 地下1階
最高高さ : 27.35m
耐震形式 : 免震構造
構造種別 : 鉄骨造

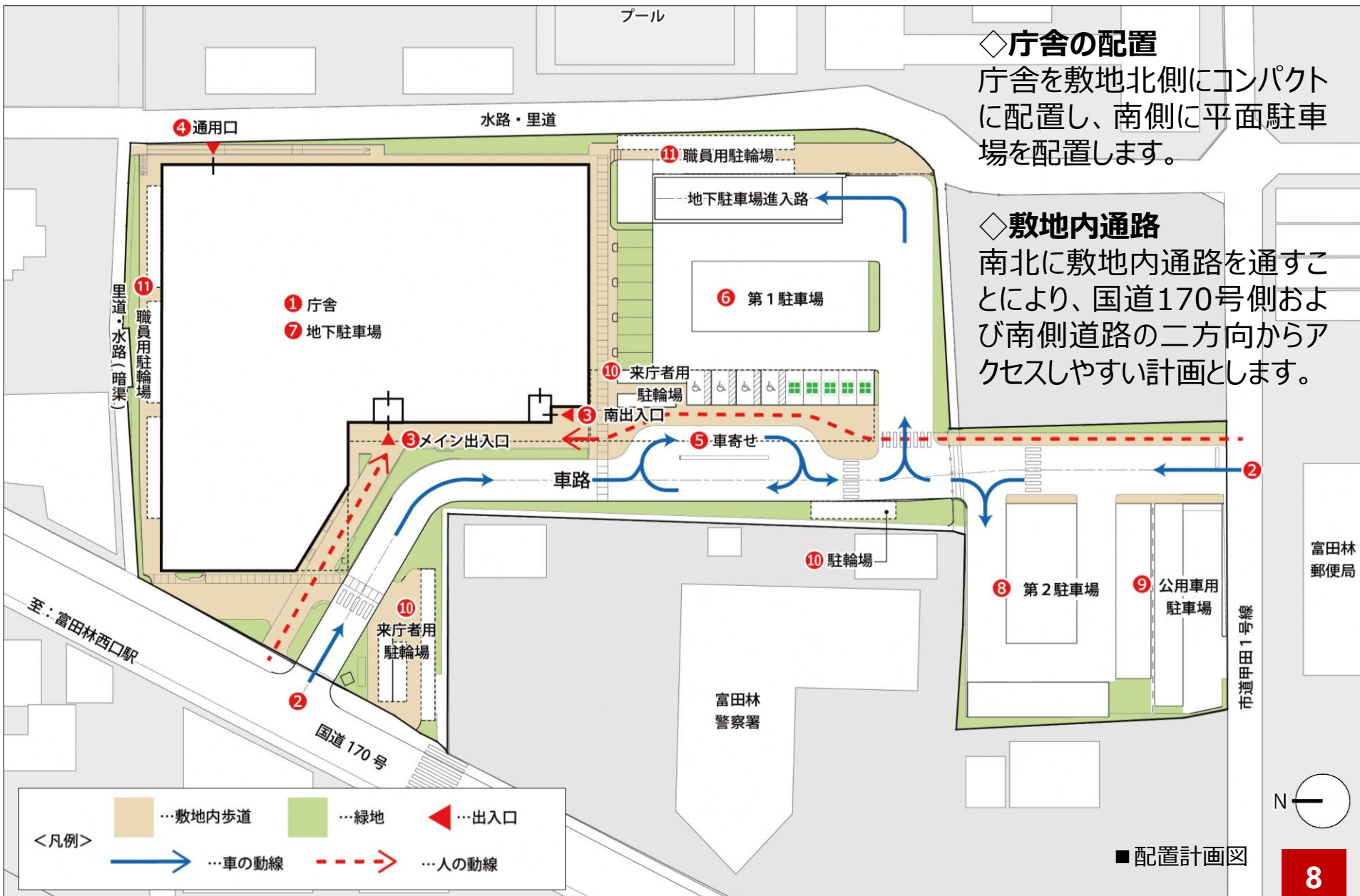
◇駐車場・駐輪場概要

駐車場 : 141台
 (一般車126台)
 (公用車15台)
駐輪場 : 288台

1.設計方針・計画建物概要

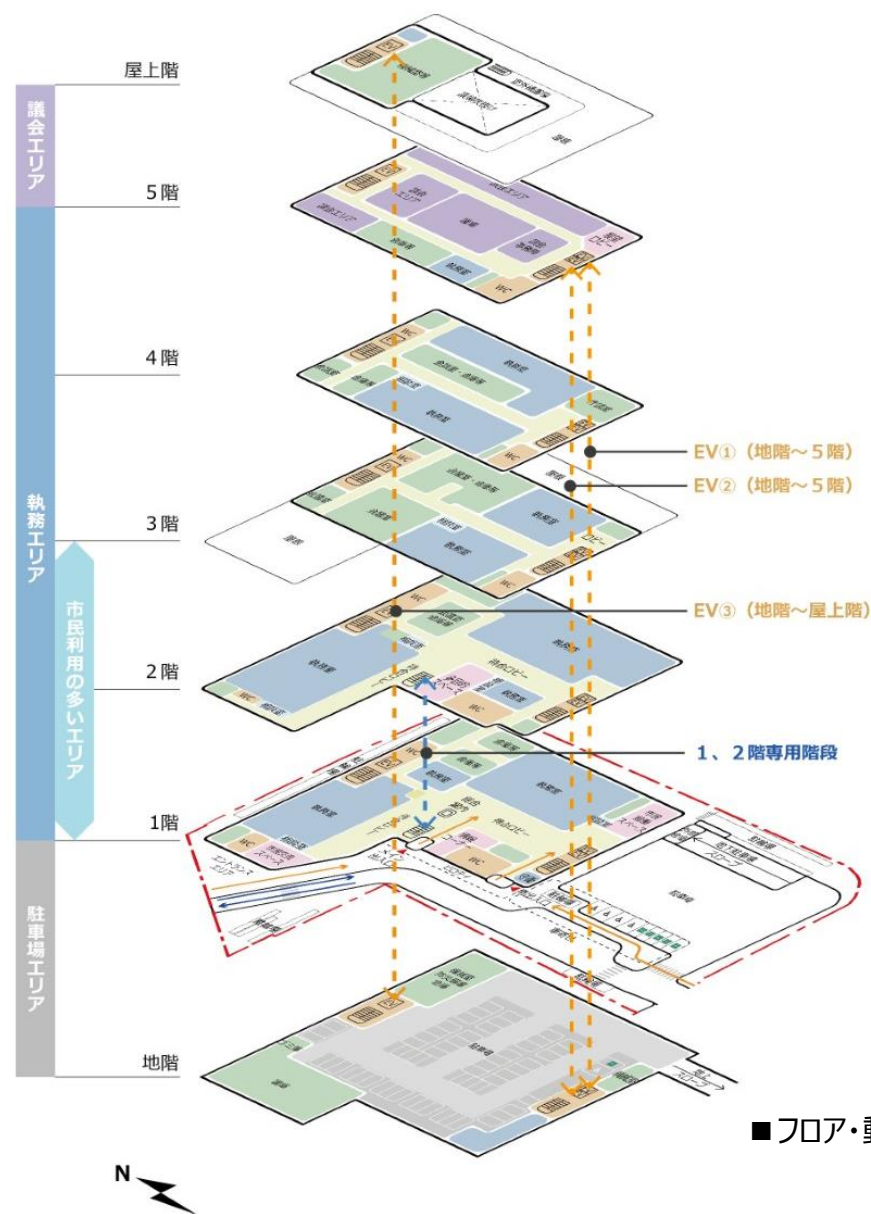


1.設計方針・計画建物概要



2. 平面計画

機能的でまとまりのあるフロア構成と、使いやすい明快な平面レイアウトにより、すべての人に分かりやすく使いやすい庁舎とします。



■フロア・動線計画図

<凡例>

 執務室	 共用部
 会議室、倉庫、機械室等	 トイレ、階段、EV
 議場、議会関係諸室等	 市民交流スペース

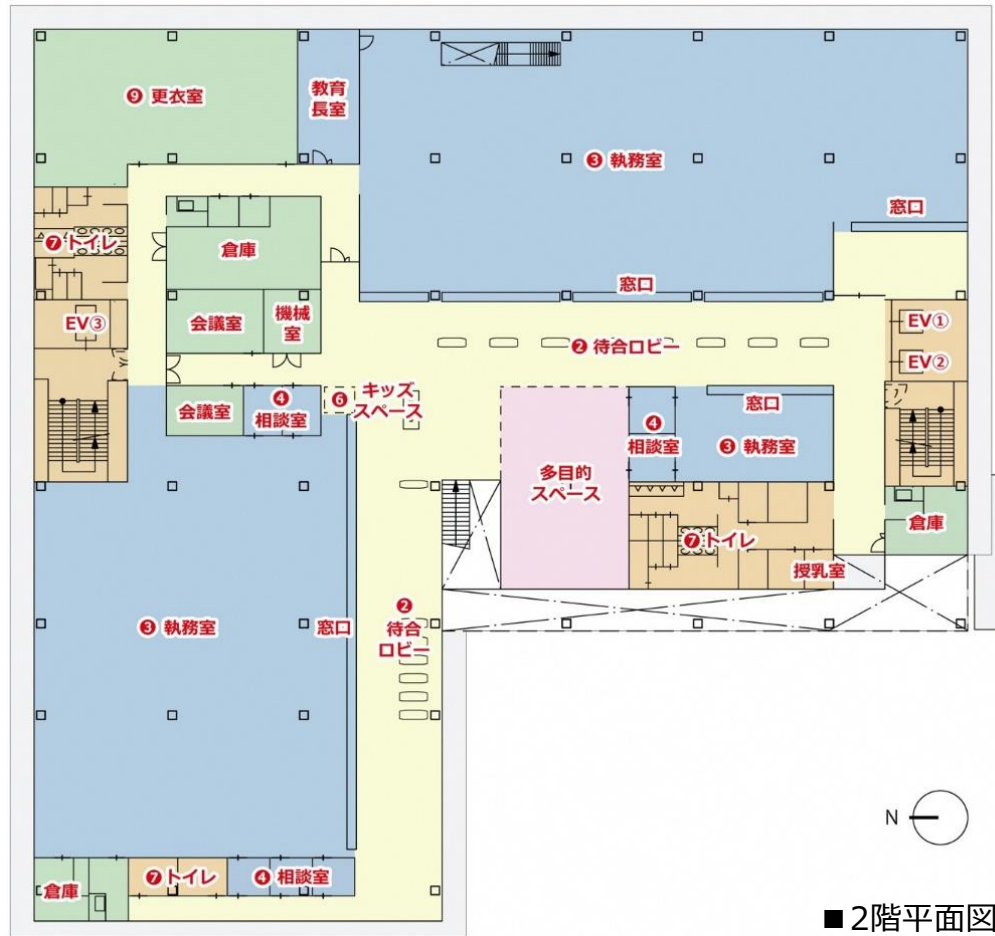
2.平面計画



<凡例>

 執務室	 共用部
 会議室、倉庫、機械室等	 トイレ、階段、EV
 議場、議会関係諸室等	 市民交流スペース

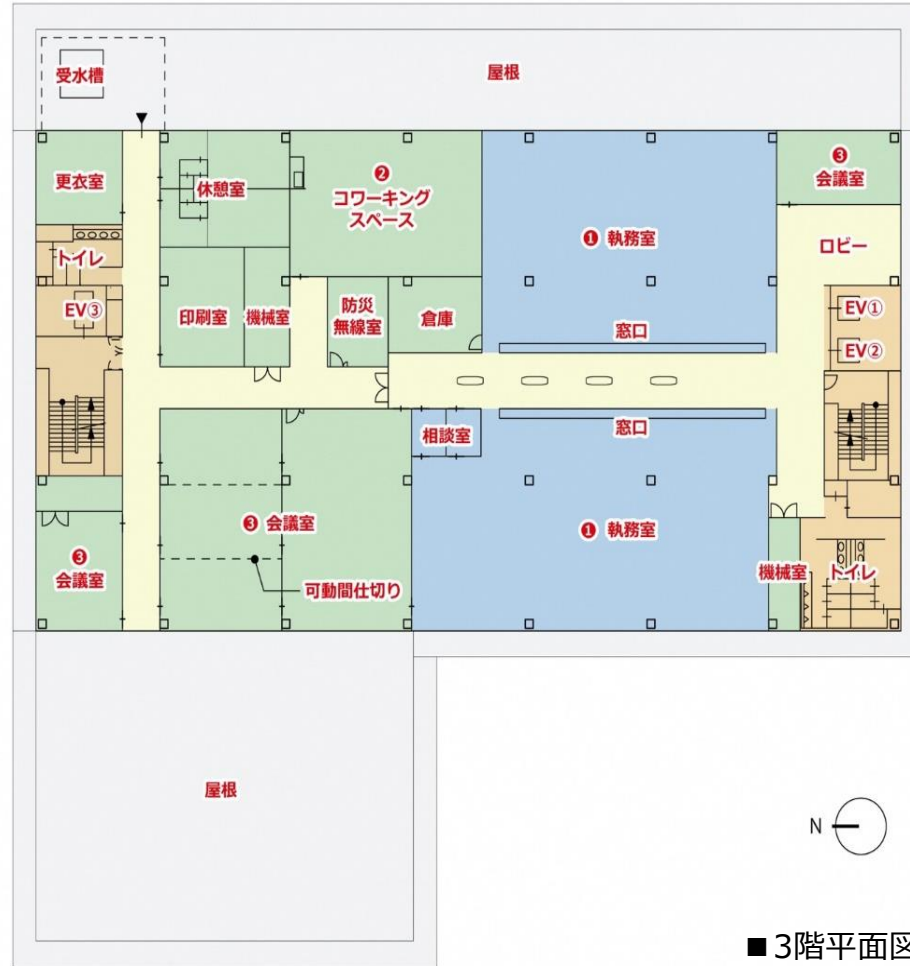
2.平面計画



<凡例>

 執務室	 共用部
 会議室、倉庫、機械室等	 トイレ、階段、EV
 議場、議会関係諸室等	 市民交流スペース

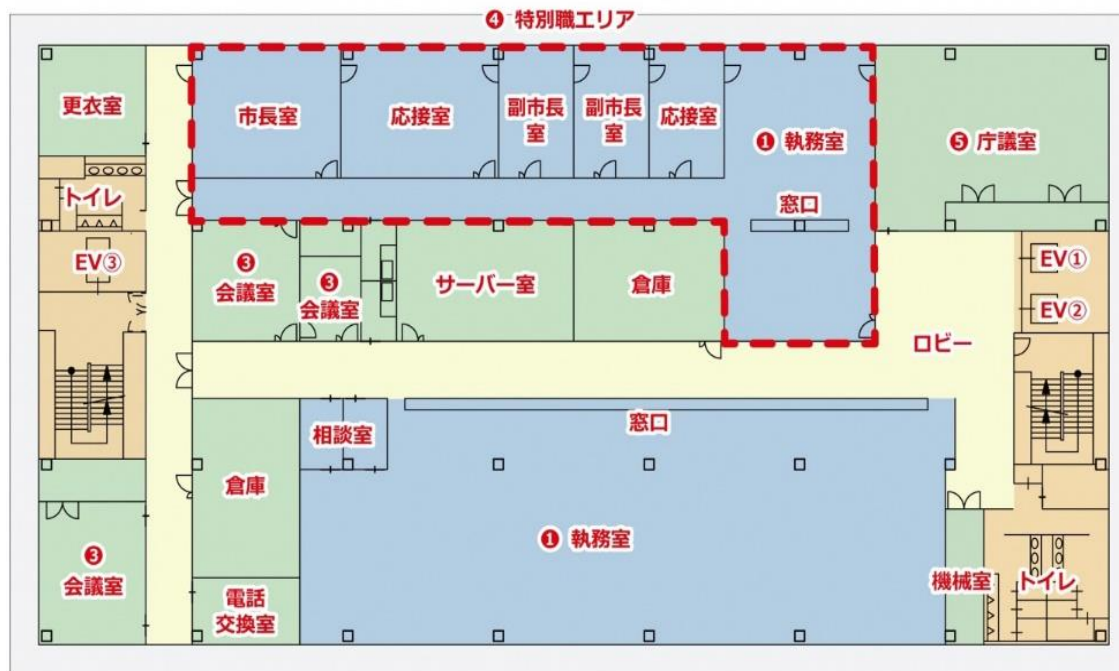
2.平面計画



<凡例>

 執務室	 共用部
 会議室、倉庫、機械室等	 トイレ、階段、EV
 議場、議会関係諸室等	 市民交流スペース

2. 平面計画

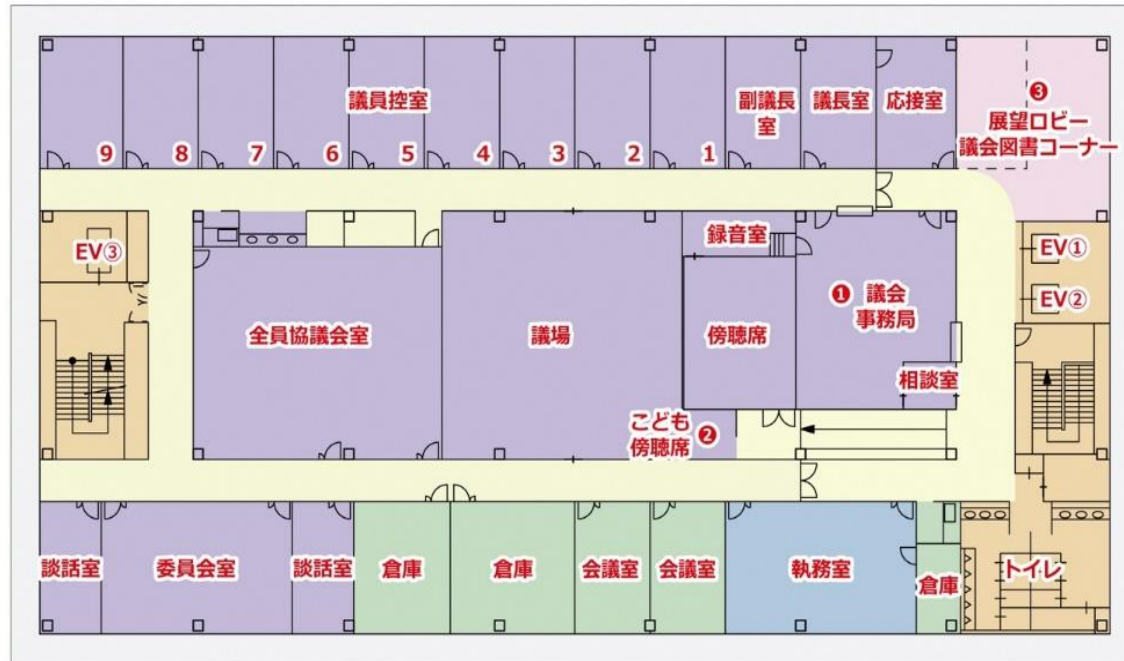


■ 4階平面図

<凡例>

	執務室		共用部
	会議室、倉庫、機械室等		トイレ、階段、EV
	議場、議会関係諸室等		市民交流スペース

2.平面計画

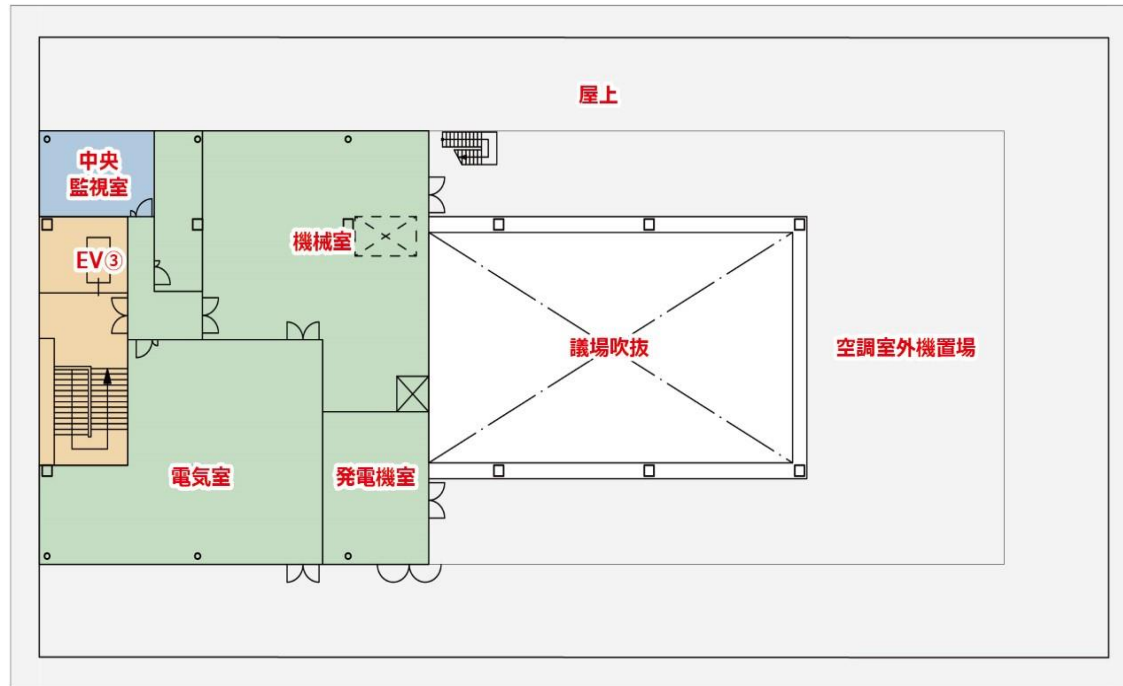


■ 5階平面図

<凡例>

 執務室	 共用部
 会議室、倉庫、機械室等	 トイレ、階段、EV
 議場、議会関係諸室等	 市民交流スペース

2. 平面計画



■ 屋上階平面図

<凡例>

	執務室		共用部
	会議室、倉庫、機械室等		トイレ、階段、EV
	議場、議会関係諸室等		市民交流スペース

2.平面計画



<凡例>

 執務室	 共用部
 会議室、倉庫、機械室等	 トイレ、階段、EV
 議場、議会関係諸室等	 市民交流スペース

3.ユニバーサルデザイン計画

すべての人に分かりやすく、利用しやすい、ひとにやさしい庁舎とします。

◇アプローチ

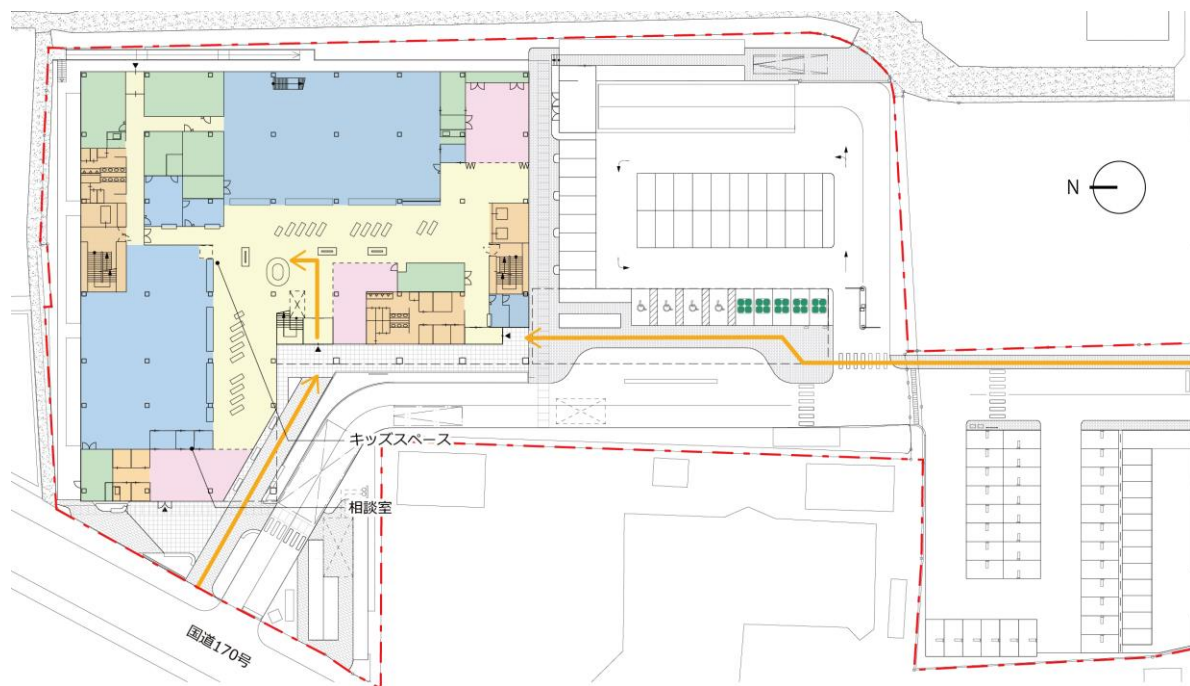
新庁舎の敷地は従来の高低差を無くすことにより、分かりやすくスムーズな庁舎への動線を確保します。

◇エレベーター

エレベーターは様々な方の利便性に配慮したゆとりのある広さと台数を確保し、ストレッチャーの昇降にも対応します。

◇駐車場

駐車場には雨に濡れない屋根付きの車寄せを設け、「車いす使用者用駐車区画」と「ゆずりあい駐車区画」を設置します。



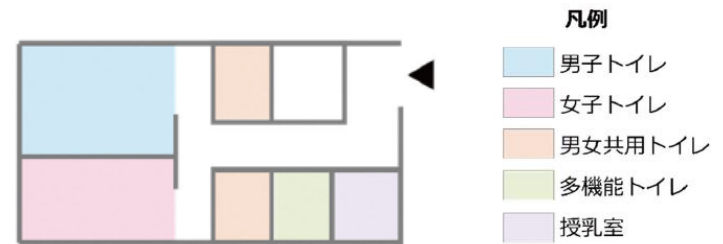
■ 駐車場のイメージ

3.ユニバーサルデザイン計画

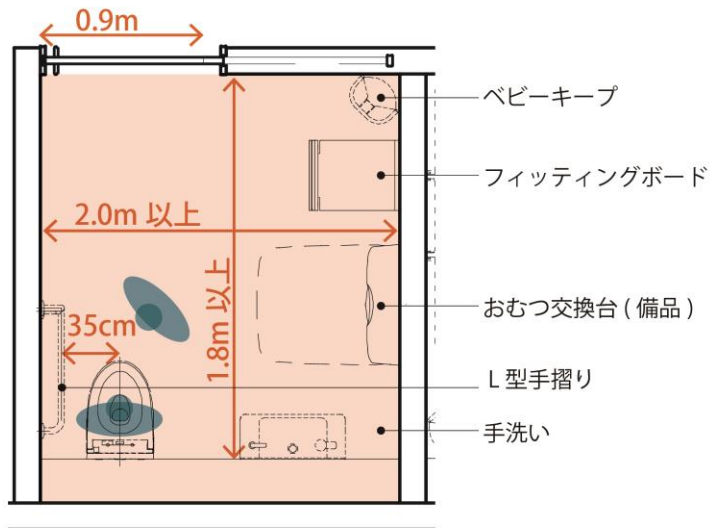
すべての人に分かりやすく、利用しやすい、ひとにやさしい庁舎とします。

◇トイレ

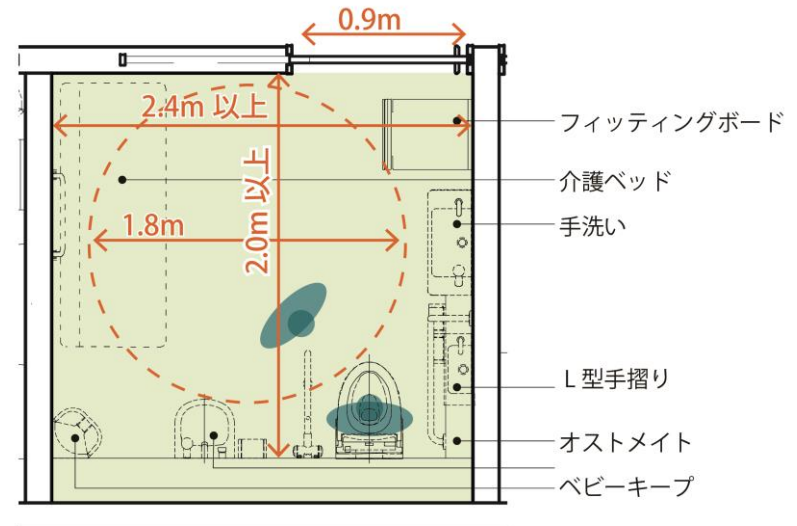
適正なトイレ配置、機能分散により誰もが使いやすいトイレを計画します。利用者の特性を踏まえ、それぞれに対応する機能を分散したトイレ等を配置します。



■機能分散レイアウト



■男女共用トイレのイメージ



■多機能トイレのイメージ

4. サイン計画

◇サイン

直感的に認識でき、すべての人にとって分かりやすい、ユニバーサルデザインに配慮したサイン計画とします。



トイレ



男女共用トイレ



案内



階段



授乳室 (男女共用)



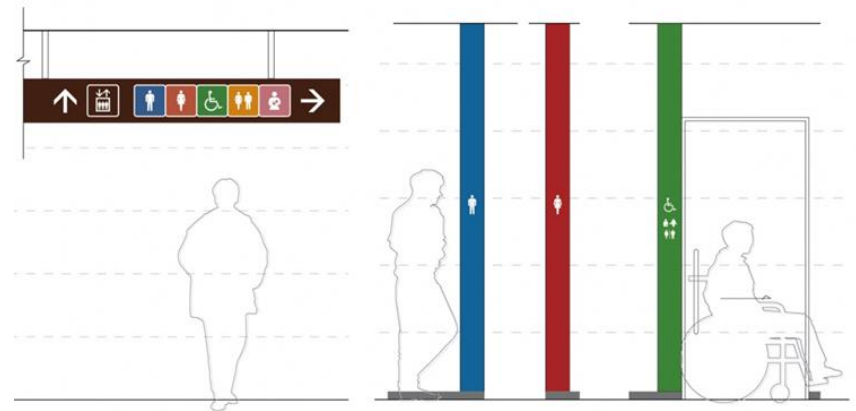
ベビーキープ



介護用ベッド



オストメイト



■ 共用部のサインイメージ

5.市民利用計画

市民が主役となり、いつでも気軽に交流・協働できるスペースを計画します。

◇市民交流スペース(1階)

気軽に休憩できるスペースとして整備します。

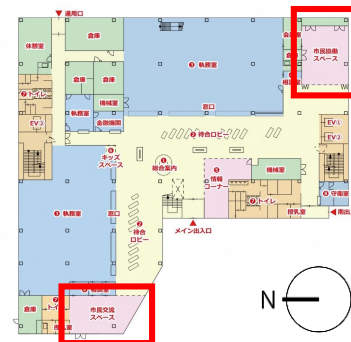


5.市民利用計画

市民が主役となり、いつでも気軽に交流・協働できるスペースを計画します。

◇市民協働スペース(1階)

ミーティングやワークショップ等で利用できるスペースとして整備します。



5.市民利用計画

市民が主役となり、いつでも気軽に交流・協働できるスペースを計画します。

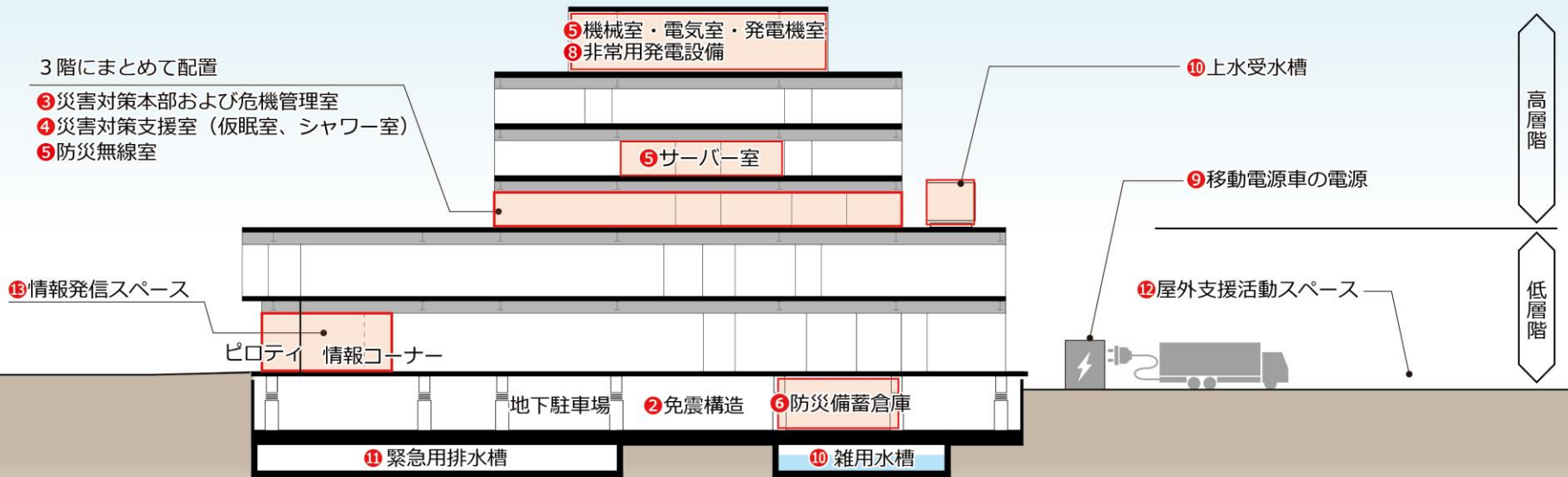
◇多目的スペース(2階)

市民ギャラリーや親子交流など多目的に使用できるスペースとして整備します。



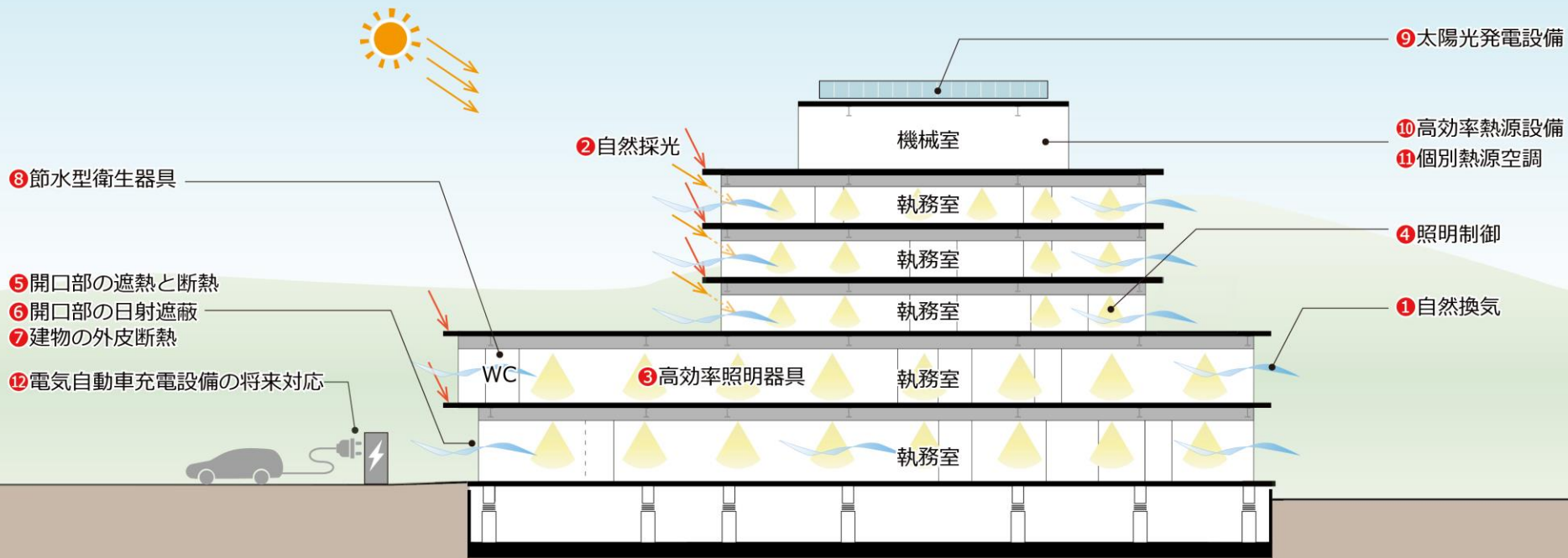
6.災害対策計画

大規模災害が発生した場合においても災害応急対策業務を継続的に実施し、防災拠点としての役割を果たすことができる庁舎とします。



7.環境対策計画

新庁舎建設地の気候特性を活かし、環境への負荷低減に努めた庁舎とします。



8. 事業スケジュール

■事業スケジュール

令和5 (2023) 年	令和6 (2024) 年	令和7 (2025) 年	令和8 (2026) 年	令和9 (2027) 年	令和10 (2028) 年
3 6 9 12	3 6 9 12	3 6 9 12	3 6 9 12	3 6 9 12	3 6 9 12
第1期 解体工事 (別館・車庫等)	第2期解体工事 (北館)		新庁舎 建設工事	第3期 解体工事 (南館)	駐車場・外構 整備工事

新庁舎
グランドオープン